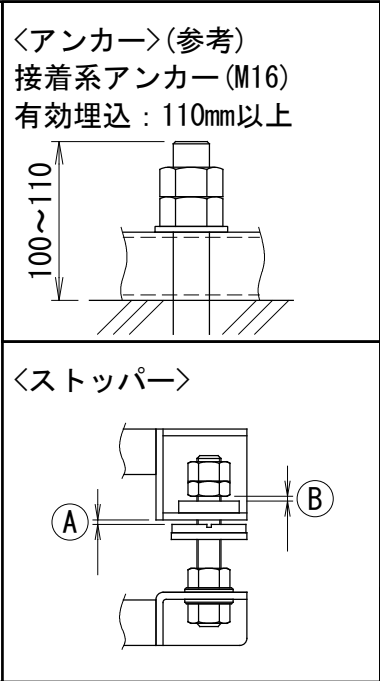
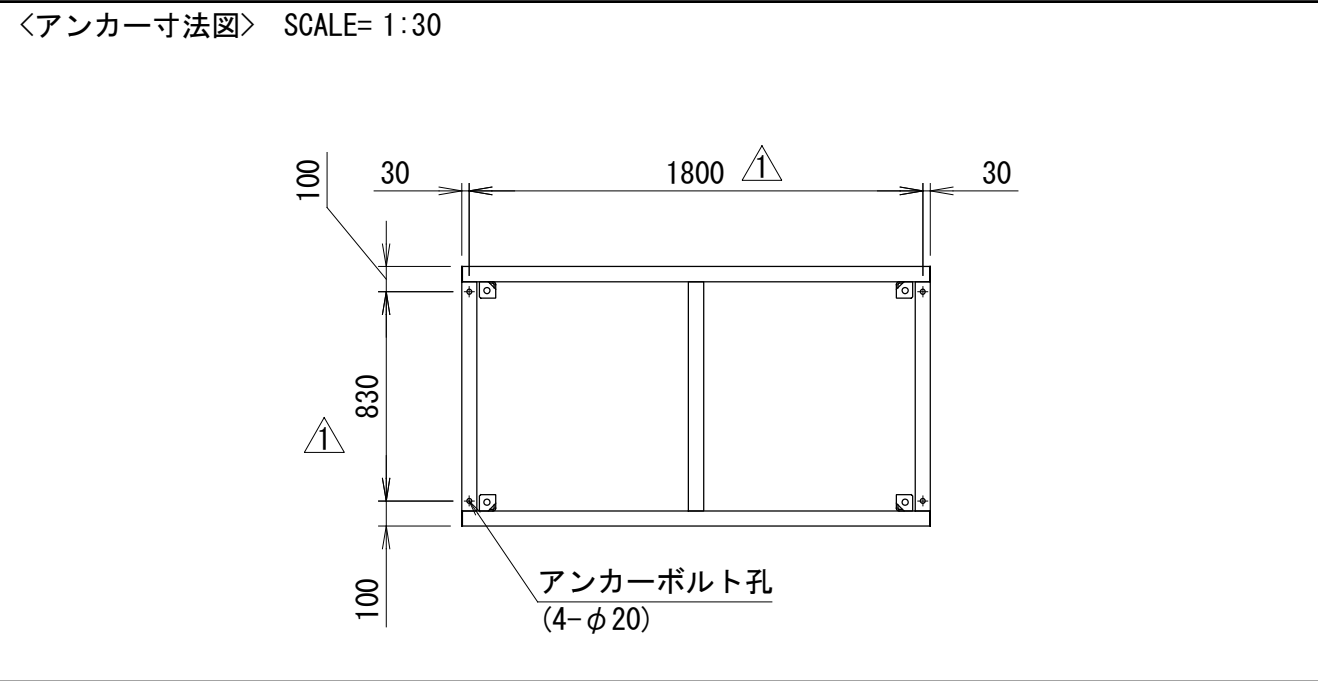
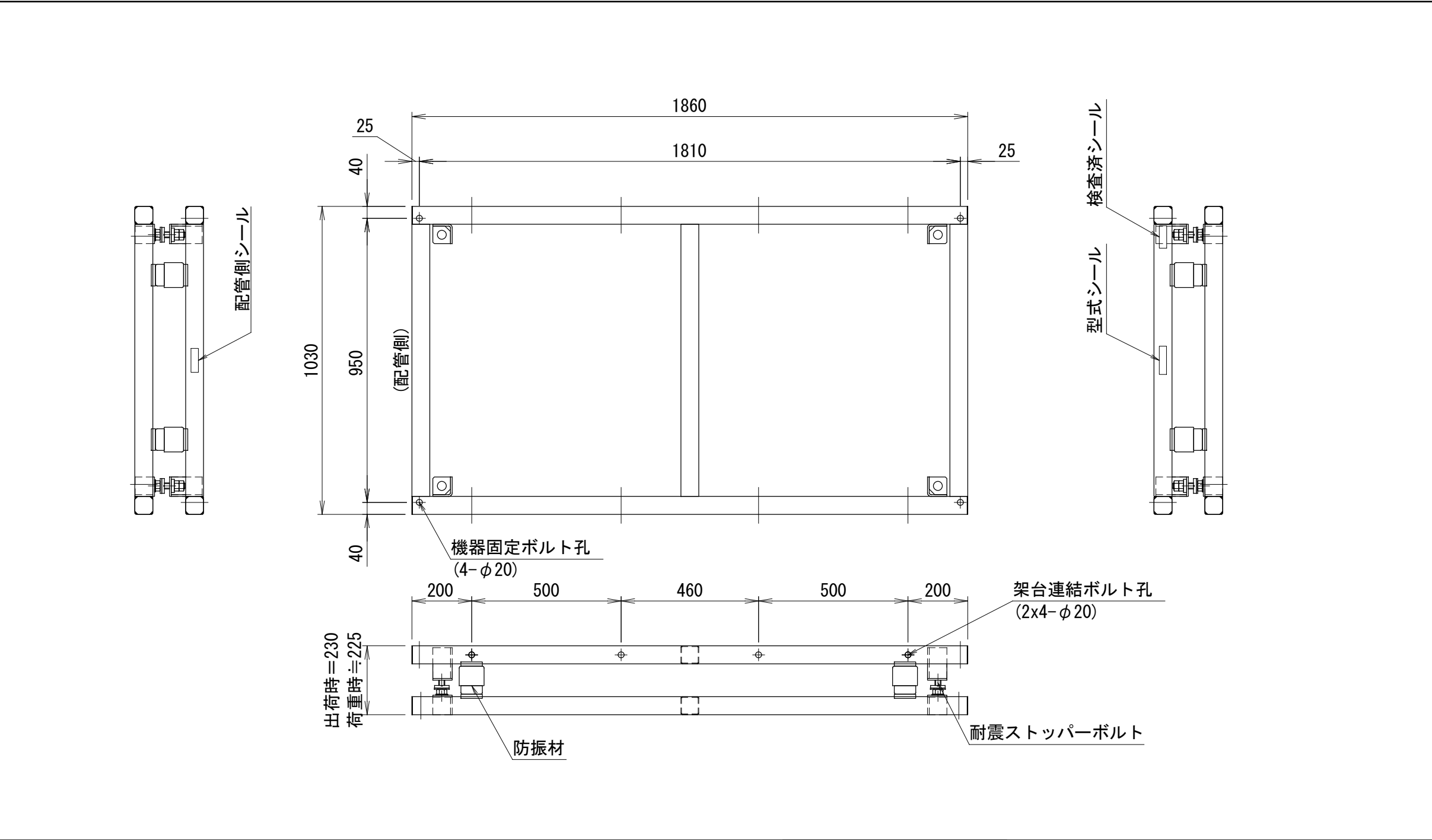




＜注記＞

- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図A・B共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
A：ブラケットー揺れ止めゴム間
B：ゴムパッキンーナット(下)間

品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書				
型式	△ NSC0-FP11NC			
機器	日本キヤリア株式会社 RUA-FPシリーズ			
現場名				

系統名				
架台質量		66 kg		
上ベース	□60x60xt2.3	30.4 kg		
下ベース	□60x60xt2.3	28.6 kg		
防振材(コイルスプリング)				
NS181-150	6.18[kgf/mm]	4 個		
NS181-180	7.42[kgf/mm]	4 個		
耐震ストッパーボルト M20		4 本		
耐震基準		水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G		
表面処理		溶融亜鉛めっき/HDZT56		
適用地域		標準・塩害地域		
<付属品>				
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき		
M16x110L (平Wx2, NTx2付)		4 組		
架台連結ボルト		溶融亜鉛めっき		
M16x160L (平Wx2, NTx2付)		4 組		
<備考>				
番号	日付	改訂記事		
△1	' 24. 07. 03	アンカーピッチ変更		
△2	' 24. 08. 22	型式設定		
発行日		承認	設計	作図
' 24. 06. 20		内野	伊東	伊東
ネミー株式会社				
図番	1N-TCC001-ESM1			